

弊社投資信託の基準価額下落について

11月6日(木)、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して大きく変動しましたので、ご報告いたします。

ファンドの状況

ファンド名	11月6日 基準価額	11月5日 基準価額	騰落率 (前日比)	騰落率 (前月末比)
YMRみずほ日本株ファンド(ジェネラル)	4,570	4,826	-5.3%	3.5%
YMRみずほ日本株ファンド(エクセレント)	5,057	5,361	-5.7%	3.8%
YMRみずほ日本株ファンド(ラージキャップ)	4,801	5,083	-5.5%	4.8%
YMRみずほ日本株ファンド(グロース)	4,965	5,280	-6.0%	4.4%
YMRみずほ日本株ファンド(バリューセレクト)	4,899	5,202	-5.8%	1.9%

5日の米国株式市場は、景気の先行き警戒感が強まり、S&P500種指数は前日比52.98ポイント安(▲5.3%)の952.77となりました。この流れを受けて6日の日本の株式市場も3日ぶりに急反落し、TOPIX(東証株価指数)は前日比57.61ポイント安(▲6.0%)の909.30となり、弊社ファンドについても上表のとおり下落しました。

本日の株価下落は、米国の雇用悪化を示す経済指標等から景気悪化懸念が再燃したことによる海外株式市場の下落に加え、10月下旬から上昇に転じた株式の利益確定の売りが出たことなどが要因と考えられます。企業を取巻く環境は、短期的には世界経済成長の鈍化や急激な円高並びに原材料価格の変動により厳しい局面にあります。しかし中長期的にはアジアなど新興国の成長に伴うインフラ需要や消費拡大、高効率・省エネルギー製品の世界的需要拡大により日本企業の収益機会は少なくないとの見通しに変更ありませんが、企業業績の下期の動向や市場センチメントにも留意した運用を行ってまいります。

弊社といたしましては、引続きボトムアップのプロセスを忠実に実行し、社会に貢献しながら中期的に利益拡大を図る企業を発掘・投資することにより、ファンドの成長を図っていきたく思います。

(参考)主要株価指数等

指数	11月6日	11月5日	騰落率 (前日比)	騰落率 (前月末比)
東証株価指数(TOPIX)	909.30	966.91	-6.0%	4.9%
日経平均株価	8,899.14	9,521.24	-6.5%	3.8%
東証2部株価指数	2,009.30	2,047.31	-1.9%	2.1%
日経ジャスダック平均株価	1,095.74	1,105.24	-0.9%	1.7%
米国; S&P500種指数	952.77 (11/5)	1,005.75 (11/4)	-5.3%	-1.6%
為替相場 USD/円	97.90	99.75	-1.9%	-0.4%

ご留意事項については次のページをご参照下さい。

ご留意事項

- 投資信託は、株式及び公社債等値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって元本が保証されているものではありません。
- 投資信託は、預金保険の対象ではありません。投資信託を第一種金融商品取引業者以外でご購入いただいた場合、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、金融機関の預金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。
- 過去の運用成績は将来の運用結果を保証するものではありません。
- 投資信託の取得のお申し込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。

本資料は、投資信託及び証券投資一般に関する情報提供を目的としてYMRが作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、信頼性が高いとみなす情報等に基づいて作成しておりますが、その正確さを保証するものではなく、記載された情報を使用することにより被った損害を補償するものではありません。



株式会社ユキ・マネジメント・アンド・リサーチ



Yuki Management & Research Co.,Ltd.

株式会社ユキ・マネジメント・アンド・リサーチ
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第413号
加入協会:(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会